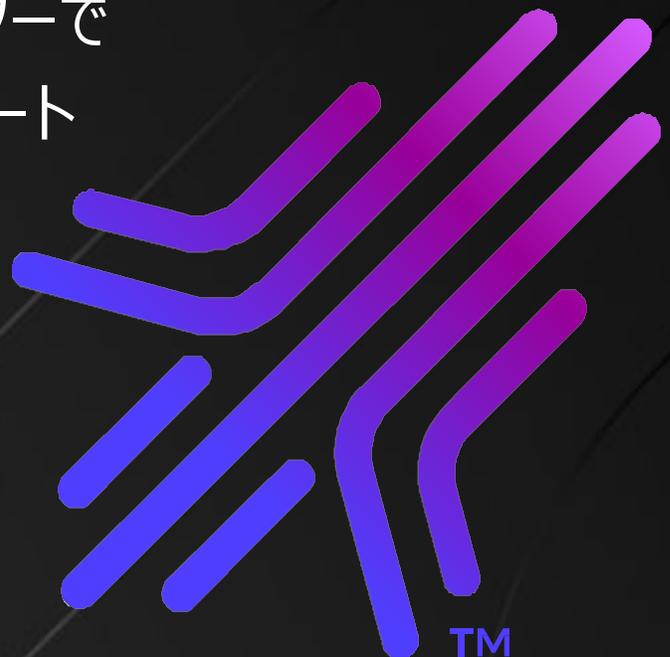




Rocket® Exceed TurboXの セキュリティ機能

厳重に保護されたデータセンターで
IPを一元管理し、安全なリモート
アクセスを実現する



目次

03 Rocket[®] Exceed TurboXのセキュリティ機能

04 暗号化とID検証

05 管理の一元化

06 認証

07 セキュアなアーキテクチャ



Rocket® Exceed TurboXの セキュリティ機能

多くの組織がIT支出の削減と一元管理の強化を目指してデータセンターの統合を検討していますが、同時にLinux®、Unix®、Microsoft® Windows® コンピューターでグラフィカルな高負荷ソフトウェアを実行しているユーザーに高性能なリモートアクセスを提供する必要もあります。多くの組織は、このようなソフトウェア（それだけに限られませんが）を使って半導体、エンジン部品、構造などのコア製品を設計しているからです。仮想化によって価値を引き出すには、グラフィックスの高負荷と標準的な業務ユーザデスクトップの両方に対応できるソリューションが必要です。



IPの保護とセキュリティ

2024年の報告書によると、全侵害インシデントの68%が、ソーシャルエンジニアリング、ビジネスメール詐欺（BEC）、人為ミス、偽装工作、盗まれた認証情報の使用など、人的要因によるものです。そのため、エンジニアリング、石油・ガス探査、金融取引などの機密データを取り扱う業界では、そのようなデータ（および関連するすべてのアプリケーション）をユーザーのワークステーションから安全なデータセンターへ移管しています。

リモートアクセスソフトウェア（RAS）は情報セキュリティ対策において重要な要素です。ユーザーが情報資産を閲覧・編集できる安全な環境への唯一の入口を提供します。データがデータセンター外に転送されないよう、RASソリューションは極めて高いセキュリティを保証しなければなりません。Rocket® Exceed TurboX（ETX）は、機密データの保護に最高水準のセキュリティを求めお客様との緊密な連携によって開発されました。



すべてのデータトラフィックを最新の標準的な暗号化技術で暗号化



多数の認証システムを統合



ユーザー、セッション、データセンターインフラの一元管理を実現



IPを保護するセキュアなアーキテクチャ

- アプリケーション、ユーザー、ユーザーグループ、またはユーザーの場所（サブネット）に基づいて、ファイル転送、印刷、コピー & 貼り付け機能を有効化または無効化できます。
- ローカルシステムとリモートシステム間におけるクリップボードコンテンツのコピー & 貼り付け操作をログに記録できます。
- ファイル転送やコピー & 貼り付け操作は、一方向にも双方向にも有効化または無効化できます。
- IT部門が、アクセス可能なホスト、それらのホスト上で実行可能なアプリケーションやスクリプト、それらを実行できるユーザーやユーザーグループといったユーザー権限を完全に制御することができます。
- Rocket ETX Serverのみで、さまざまな地域に設立された複数のデータセンターのすべてに全社的なセキュリティを強制できます。
- Rocket ETXはVPNやHTTP/HTTPSプロキシに対応しているため、外部顧客や請負業者のサイトからの安全なアクセスも確立することができます。これにより、データを第三者に転送したり機密データを空港のセキュリティ検査に通したりする必要がなくなります。
- セッションウィンドウはクライアント側のスクリーンショットで非表示にできるため、ユーザーが機密性の高いアプリケーションやデータの画面をイメージとしてキャプチャすることはできません。

暗号化とID検証

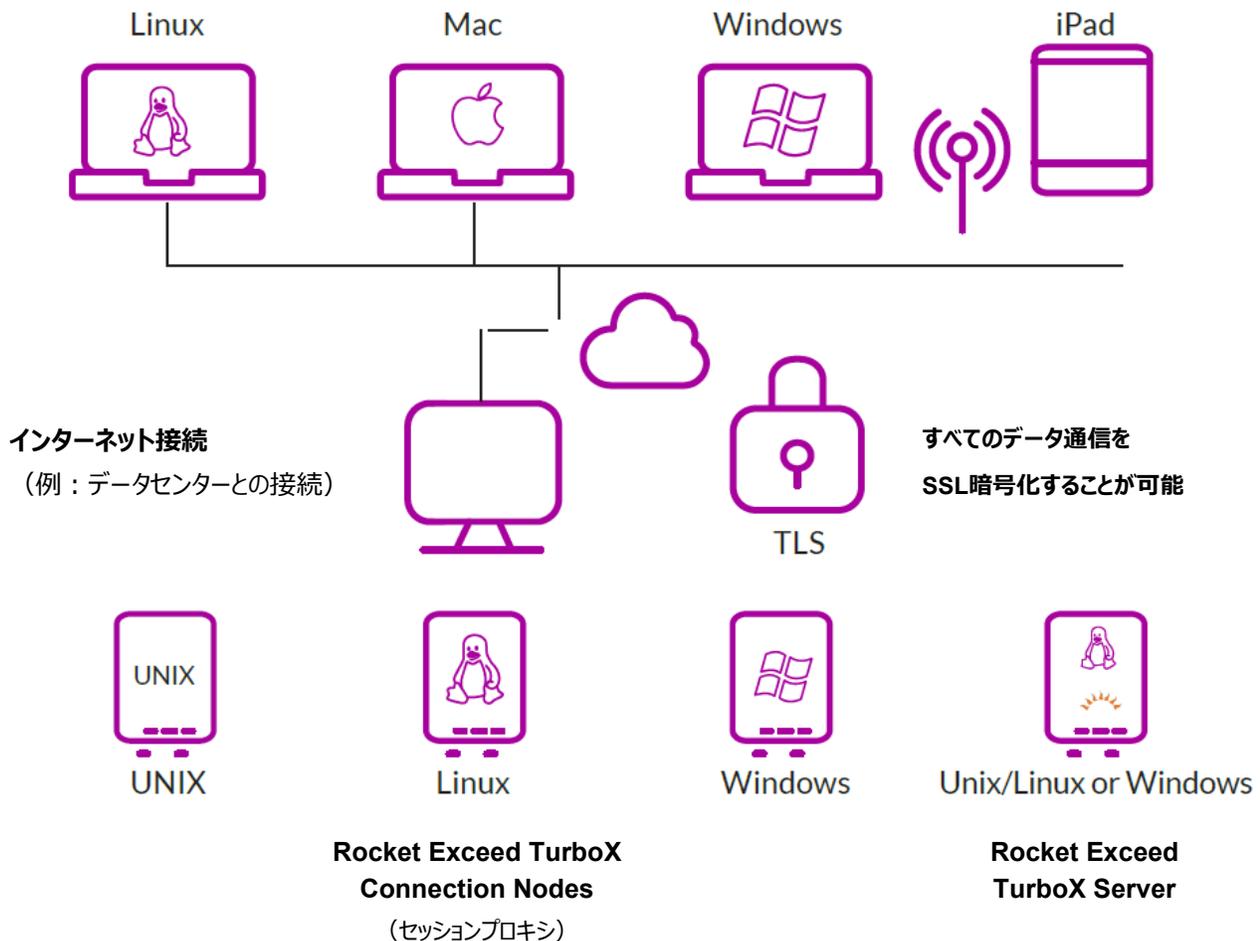
Rocket ETXはすべてのRocket ETX接続を暗号化し、サーバーIDを検証することで、ネットワークの詮索や中間者攻撃を防ぎます。

- クライアントのブラウザとRocket ETXウェブサーバー間のデータトラフィックをTLSで暗号化するほか、HTTPS証明書に対応しています。
- リモートセッションをTLS 1.3暗号化します。セッション確立時には、証明書でサーバーIDを検証します。
- バックエンドにおけるETXノードとアプリケーションホスト間の通信は、SSHで暗号化できます。
- バックエンドにおけるETXサーバー、ノード、ライセンスサーバー間の通信は、TLS 1.3で暗号化します。

管理の一元化

Rocket ETXにより、少人数体制のITチームで複数の地域のデータセンター全体で数千のアプリケーションおよびデスクトップホストを管理することが可能になるため、複雑なコンピューティング環境でもIT部門は適切に管理できます。

- メモリやディスク容量の問題やユーザーセッションのフリーズなど、環境内で障害につながり得る問題が発生した際は、メールアラートで管理者に通知します。
- ユーザーログイン、アプリケーションやデスクトップの起動、設定変更、権限変更に関する完全な監査証跡を提供します。
- アプリケーションサーバーは地域ごとにグループ化でき、それらのサーバーグループ対象のプロファイルを各リージョンのユーザーグループに公開することで、最適なネットワークパフォーマンスを保証し、リージョン間を論理的に分離します。
- Rocket ETX Serverにインストールされたソフトウェアアップデートはすべてのユーザーとホストにプッシュされるため、バグへの高速パッチ適用と新しいセキュリティ機能の簡単な展開が可能になります。
- ユーザーごとやグループごとに権限を細かく設定できるため、迅速かつ簡単な権限管理が可能になります。



認証

Rocket ETXは以下の認証方式に対応しています。

- Lightweight Directory Access Protocol (LDAP)
- Microsoft® Active Directory® (AD)
- UNIX Pluggable Authentication Module (PAM)
- UNIX Nativeアカウント
- OpenText Directory Services (OTDS) : OAuth2やその他の2要素認証プロバイダー経由で多数の認証システムへのアクセスを提供するオプションの認証サーバー
- Kerberosのシングルサインオン (SSO)

Rocket ETXは、Rocket ETXへのログイン認証情報をバックエンドのデスクトップやアプリケーションサーバーへ安全に転送することで、WindowsおよびUNIXホストへのSSOを実現します。ここにはブラウザからSSHホストへKerberosチケットを転送することも含まれるため、エンド・ツー・エンドのSSOを実現できます。

Rocket ETXは、それに加えて以下の認証機能を提供します。

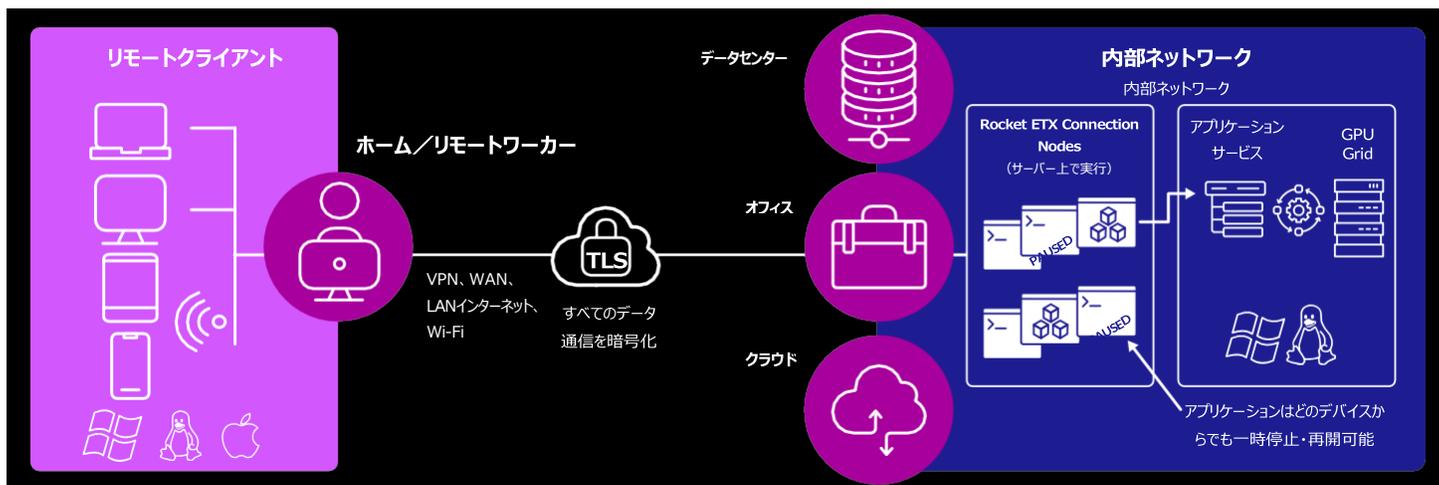
- RESTベースのプロファイル管理および起動のためのAPIキー
- Rocket ETXアカウントの恒久的または一時的なロックアウトによる、ドメインアカウントのロックを伴わないブルートフォース攻撃防御
- 認証ディレクトリからのユーザーの一括インポートと権限の割り当て
- ユーザー権限の詳細なカスタマイズ
- ログイン成功時に新規アカウントを作成する機能、または新規アカウントのブロック機能
(Rocket ETX管理者が手作業でアカウントを作成する必要があります)

SSOまたはフェデレーション認証にサードパーティーのソリューションを使用する場合は、OTDSをオプションの認証サーバーとして、サードパーティーのSSO、ADFS、SAML、OAuth2、さらにはカスタム認証システムにも対応することができます。さまざまなディレクトリとセキュアな認証ソリューションが混在している企業では、OTDSを利用することで複数のシステムへの同時認証を実現することができます。

セキュアなアーキテクチャ

Rocket ETXクライアントソフトウェアをインストールするのに管理者権限は要りません。Mac、Linux、WindowsのいずれのPCでも、初回ログイン時または初回セッション起動時に軽量ランチャーのインストールプロンプトが表示されます。

- Rocket ETX Serverは組み込み型のEclipse Jettyウェブサーバーを採用しているため、フットプリントが小さく、潜在的な攻撃者が狙える攻撃対象領域を最小限に抑えられます。
- Rocket ETX Server and NodesはVPN内か、請負業者や顧客アクセス向けには、HTTP/HTTPSプロキシまたはロードバランサー配下に設置することができます。
- HTTP/HTTPSプロキシまたはロードバランサーはホストのプライベートアドレスを使用するため、Rocket ETX Server and Nodesへの直接接続を防止できます。
- HTTP/HTTPS証明書とノード証明書により、バックエンドシステムへのセキュアな接続を保証します。
- Rocket ETXの管理ポータルは、VPNまたはプライベートネットワーク内からのみアクセス可能なプライベートポート上でホストできるため、攻撃者が管理者アクセス権限を取得することはできません。



Rocket Software について

Rocket Software は、モダナイゼーションにおけるグローバルテクノロジーリーダーであり、コアシステムからクラウドまで、世界有数の企業のモダナイゼーションの取り組みを支援するパートナーとして選ばれています。12,500 社を超える顧客と 750 社のパートナーから信頼され、世界中に 3,000 人以上の従業員を擁する Rocket Software は、顧客がデータ、アプリケーション、インフラストラクチャを最大限に活用して、現代の世界を支える重要なサービスを提供できるよう支援しています。Rocket Software は、ボストン地域に本社を置く非公開の米国企業で、世界中に中核的研究開発拠点を戦略的に配置しています。Rocket Software は、Bain Capital Private Equity のポートフォリオ企業です。[LinkedIn](#) と [X](#) で Rocket Software をフォローしてください。

[詳細はこちらをご覧ください >](#)

 **Rocket** software

Modernization. Without Disruption.™



© Rocket Software, Inc. or its affiliates 2025. All rights reserved. Rocket および Rocket Software ロゴは、Rocket Software, Inc. の登録商標です。他の製品名とサービス名は Rocket Software または関連会社の商標の場合があります。

MAR-13895_Broch_ETXSecurity_V3

RSDSEXT03-202603-KA

